

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
「丹後・食の王国構想プロジェクト」推進協議会の設置	「丹後・食の王国構想プロジェクト推進協議会」を設置し、「丹後・食の王国構想」の策定	○	○	・「丹後食の王国構想」を策定
「丹後のオリジナル食材」の商品化と拠点づくり	観光とリンクし、「丹後あじわいの郷」を拠点に、丹後の食の体験コーナー設置と情報発信	○	○	・「丹後あじわいの郷月例祭」と連携し、食の体験実施道の駅に情報発信のパネル設置 ・TanGO(年間6回発行)による食の情報発信 5回 FMたんごにて「丹後あじわいの郷月例祭」情報発信
	猪肉・鹿肉の安定供給と需要拡大を図るための捕獲技術講習会と試食会を開催			・猪肉・鹿肉料理の試食・求評会を開催 ・KBSマルシェに猪鹿ラーメン出展 ・捕獲技術講習会開催(3月27日開催)
	丹後の新たな食材候補を選定し、栽培実証及び流通調査等を踏まえ、商品化を支援 ・商品化 1点			◎ ・商品化 1点決定:短形ごぼう(商品名:ごぼ丹) ・規格外梨を使った加工品「梨果汁ソース」の試作品開発、モニター調査・評価
製茶工場の運営体制確立と販売拡大	新規植栽の支援 <u>3haの拡大</u> (47ha→50ha)	○	○	× 新規植栽 <u>0.3ha</u> (10%)
	製茶工場の運営管理支援 ・適正な製茶行程管理システムを実践指導できる技術者 <u>2名</u> の育成			◎ ・技術者 <u>2名</u> 確保
	本格的生産への支援 ・一番茶生葉生産量 <u>18トン・15ha</u> ・茶園品評会 <u>2点出品(入賞)</u> ・現地実証被覆茶栽培面積 <u>5ha</u>			◎ ・一番茶生葉生産量 <u>31トン、20ha</u> ・茶園品評会 <u>3点出品(3点とも入賞)</u> ・被覆茶実証面積 <u>5.4ha</u> (一番茶:4ha、二番茶:0.2ha、秋てん茶:1.2ha)
	宣伝活動の強化 ・交流会開催 <u>1回</u> ・お茶祭りの開催 <u>1回</u> ・旅館等への丹後産茶キャンペーン ・丹後産茶葉を使った商品開発 <u>2品目</u>			◎ ・茶流通業者と生産者交流会 <u>1回</u> 開催(3/10) ・お茶まつり <u>1回</u> 開催(6/20、来場者数850名) ・旅館等丹後産茶キャンペーン:丹後産煎茶を味わう会開催(2/9) ・地元加工業者による丹後産茶葉を使った商品開発 3品目(ほうじ茶シャーベット、煎茶ジェラート、抹茶を使った饅頭)

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
茶産地の確立	丹後の気候風土に適合した茶栽培技術の開発 (1技術以上開発)	◎		乗用型茶園管理機導入に向けた積雪地帯での仕立て法を1技術開発(達成率100%)
観光とリンクし、丹後産農産物の 地産地消を促進	農家・直売所と旅館とのマッチングを推進 ・連携モデルの育成 2集団	○	◎	・連携モデル 2集団 (ペンション無人島・田吾作、くみはま縣・旅館等)
	農産加工物の直売までの生産・販売経営を育成 ・加工、直売経営体を育成 2集団		◎	・加工、直売経営体支援 2集団 (農業経営体育成事業活用)
	旬の産物、生産農家、地産地消の取組等を発信 ・地産地消情報タブロイド発行 4回 ・ホームページ開設		○	・TanGO(年間6回発行)による食の情報発信 5回 ・振興局ホームページで情報発信
	丹後の農業や食文化への理解を深める取組 ・生産農家と消費者の交流会や、料理教室の開催		○	・料理講習会と併せた交流会を3回開催 (宮津市、伊根町、与謝野町各1回) ・KBS京都マルシェに丹後・食の王国プロジェクトで出展
「付加価値を高めた京都の畜産物 増産アクションプラン」に基づ く、畜産農家の経営支援	優良和牛胚(受精卵)の供給→和牛受精卵の 生産譲渡目標 300卵		×	和牛受精卵の生産(313卵:104%)・譲渡(200卵:66.7%)
	妊娠牛の譲渡 → 12頭		○	妊娠牛11頭を譲渡(91.6%)
	妊娠牛の増頭 → 平成23年度の子牛譲渡 55頭を目指し、妊娠牛を60頭に増頭		◎	平成22年度妊娠牛頭数 65頭(108%)
	レンタカウ 3地区 6頭		◎	・3地区6頭(舞鶴、福知山、久美浜)で実施 ・レンタヤギを2か所4頭(弥栄町、丹後町)
	サポートカウ 4地区 8頭		◎	4地区8頭以上(綾部2頭、京丹波4頭、福知山市2頭、京丹後市)で実施

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
「付加価値を高めた京都の畜産物増産アクションプラン」に基づく、畜産農家の経営支援	京都産和牛のブランド力強化	○	◎	1セット(6頭)実施子牛せり市出荷(H23.3.10) 引き続き和牛子牛育成マニュアル継続実証中
	レンタカウを活用した出前語らい		◎	・久美浜町で(9/13)実施(参加12名)。 ・レンタ山羊現地指導(峰山高校弥栄分校2回) ・FMたんご(情報発信)H23.3.1
	幼稚園児・小学生の見学と小中高生の体験学習		◎	・ふれあい広場(口蹄疫発生前と終息宣言以降) 保育園、小学校等4団体約150名 ・体験学習(峰山高校弥栄分校21名)H22.9.28
	定期巡回検診を各農家毎月1回(毎月8日間、延べ巡回指導日数96回)以上		◎	巡回日数 110日(115%)
	延べ検診頭数(成牛1頭あたり3回検診:分娩後2回、妊娠診断1回)1,000頭以下		○	延べ検診頭数1,050頭(95%)
	受胎率95%以上		×	受胎率82.4%(87%)
	平均空胎日数(分娩後、妊娠するまでの日数)100日以内		×	空胎日数114日(86%)
	診療対象戸数(肉用牛飼育農家30戸・乳牛飼育農家7戸)計37戸		○	診療対象戸数は廃業により減少し、肉用牛24戸、乳用牛9戸の計33戸(管内全農家100%)
	防疫演習の実施 1回以上		◎	口蹄疫防疫対策会議1回、口蹄疫防疫演習1回、高病原性鳥インフルエンザ防疫演習1回 計3回(300%)

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
「付加価値を高めた京都の畜産物増産アクションプラン」に基づく、畜産農家の経営支援	衛生情報の発行 24回以上		◎	衛生情報の発行 54回(225%)
トリガイ、イワガキ、アワビの丹後ブランド化と生産体制の強化	<トリガイ> ○種苗配布数37万個以上を供給 ○養殖トリガイの販売額 ・府全体 1億円 ・宮津市(栗田、宮津湾) 2千万円 ・種苗育成過程での死亡率の改善(約2割。21年度62%→40%) ・丹後とり貝の京のブランド製品としての出荷企画検査(6回)		○	38.1万個を配布  府全体販売額 8,953万円(過去最高の販売額) 宮津市販売額 1,206万円 死亡率は54%で8%下げることができた  出荷企画検査を11回実施
	<イワガキ> ○種苗配布数(種苗器枚数) 1万枚 ○イワガキの販売額 1千万円		◎	種苗配布数(種苗器枚数) 1.5万枚 販売額 1,040万円
	<アワビ> ○簡易アワビ陸上養殖の生産拡大 ・新規1箇所(丹後地域4→5箇所) ○養殖アワビの販売額 700万円(21年度販売額560万円)		○	宮津市養老地区で新たに着手 販売額 560万円
	<販売促進> ○トリガイ、イワガキの販売促進会議(2回開催)		◎	トリガイ、イワガキの販売促進会議を各2回開催
農業・水産業の担い手の確保・育成	多様な担い手の確保・育成 ・新規就農者等育成確保者数 <u>20人</u> ・新規就農希望者や女性等を対象とした農業技術習得支援 農業基礎講座開催回数 <u>7回</u> ・就農サポーターの設置 <u>10法人等</u>		◎	・新規就農者等の育成確保 <u>20人</u> ・農業基礎講座 <u>7回開催</u> ・就農サポーター設置 <u>16法人等(8法人・8個人)</u>

## 22年度運営目標 目標達成（◎○）一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況（3月末） （数値目標は件数・達成率を明記）
			細目	
農業・水産業の担い手の確保・育成	若い農業者の経営能力の向上支援 ・経営能力セミナー開催回数 <u>1回</u> 、情報の発行回数 <u>2回</u>	◎		・経営管理セミナー <u>2回</u> 開催（8/25、2/25） ・情報の発行 <u>3回</u> （9/10、1/24、3/30）
	大規模展開する農家、農業法人支援 ・集落型農業法人数 <u>3→4法人</u> 、経営分析できる人材育成 <u>1法人</u> ・きょうと農商工連携応援ファンド支援事業採択支援 <u>8連携体</u>	○	◎	・管内集落型農業法人 <u>4法人</u> （京丹後森本アグリ6/1設立） ・経営改善研修会2回開催（10/28、3/10）、個別相談会各3回開催、経営分析できる人材育成 <u>1法人</u> （京丹後森本アグリ） ・採択支援 <u>8連携体</u>
	○新規漁業者の育成確保 30人（府全体） ・若手漁業者等を対象とした漁業技術講習会（2回）の開催 → 新規漁業者の受講者40名 ・府立海洋高校の「目指せスペシャリスト事業」に協力し、担い手確保に貢献（二枚貝類の育成調査や、阿蘇海でのアサリ資源回復等）		○	新規漁業就業者（府全体）26名 2回の漁業技術講習会を開催〔磯根資源対象（6月）、トリガイ養殖（3月）〕したが新規漁業者は少数であった。 目指せスペシャリスト運営指導委員会等を通して協力。
農業生産基盤の整備】	農業集落排水事業の実施2地区（京丹後市久美浜町佐濃南地区、与謝野町温江地区）	○		温江地区は完成したが、佐野南地区は大雪による工事の遅れが生じた。
	ため池等農業災害危機管理事業の推進 4箇所（京丹後市）		◎	4箇所の改修工事を完了し、目標達成

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
ほ場整備	高規格道路や府道計画と調整を図り、埋蔵文化財調査の上、ほ場整備工事(4.2ha)を実施	○	×	高規格道路や府道計画と調整を図り、埋蔵文化財調査を行い、2工事(7.2ha)を契約着手したが、大雪による工事の遅れから繰り越しとなった
	ほ場整備事業森本地区において、里力再生に向けた地域住民協働活動の取組を3回以上実施		◎	6/13, 6/24, 10/12, 10/29の4回の活動を実施し、地域環境の学習と保全活動を行う
ネットワーク林道の促進	丹後縦貫林道リフレッシュ事業「大内線」供用開始	◎	◎	供用開始(100%)
	緑のふるさと林道「奥寄線」供用開始		◎	供用開始(100%) 平成23年4月21日開通式開催
	丹後縦貫林道リフレッシュ事業「大鼓山線」(未整備区間) 着工		◎	着工(2工区) (100%)
丹後広域観光キャンペーン協議会と連携した丹後特産品や観光資源PR	大都市圏(東京、大阪)での丹後PRフェアの開催 → 東京、大阪 各1回	◎	○	東京6月21日 大阪11月25日 2回開催(100%)
	丹後七姫伝説や自然・文化・歴史等の丹後の多様な観光資源を、テレビ番組(旅番組「旅サラダ」、「関ジャニ∞」等)、旅行雑誌(「じゃらん」等)を活用しPR テレビ・雑誌 21年度 62回→70回		◎	テレビ63回 雑誌29回 合計92回(131% 3月末実績)

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
丹後広域観光キャンペーン協議会と連携した丹後特産品や観光資源PR	その他情報発信 ・公共交通機関と連携し、旬のイベント情報等の観光情報紙等の発行 (年6回、各5万部) ・外国人(特に中国)をターゲットに、ファミトリップ(下見招へい旅行)を実施するとともに、上海万博等海外向けの情報発信を実施 → 5回 ・丹後あじわいの郷等を拠点とした情報発信 → 丹後あじわいの郷協力会「月例祭」との連携	○	○	・年6回 各5万部 JR配架用 各1万部 3回発行(110%) ・ファミトリップ 5回実施(100%) ・あじわいの郷協力会運営会議に参加
観光と食による企画商品の開発等	新たな企画商品と観光ルートの設置 ・天橋立など素晴らしい自然景観、トリ貝、アワビ、旬の魚等の食、丹後王国など歴史、農業、漁業体験など様々な魅力を満喫する「観光モデルルート」等の設定 ・「滞在を促進」する旅行商品の造成(旅行会社等と連携) ・「観光客の移動の利便性向上」を図る企画商品(公共交通機関と連携) ・「エコツアー」(地域の自然等に触れ、それら学ぶことを目的に行う旅行。モデルルート設定) 旅行商品 20種類(コース)を企画	◎	◎	旅行商品24種類企画(120%) ・各市町から提案のモデルコース15コースを丹キャンHPに掲載 ・旅行会社との連携「ゆったり丹後」「天橋立パワースポット」「丹後まほろばぐるり旅」「丹後王国浪漫す号」「北前船プロジェクト」5コース ・語り部列車「丹後七姫冬浪漫号」 ・宮津杉山コース、世屋コース 天橋立杉山コース
	丹後のロマン語り部発信 ・丹後王国、丹後七姫等の伝説や自然、丹後ちりめんなど生活文化の魅力を、「丹後観光口コミ大使」(丹後ふるさと検定合格者)や地域ガイドにより、旅館・ホテルの宿泊客やツアー客に対してガイド実施 → 200回		◎	・ガイドツアー 514回(257%)

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
観光と「天橋立の世界遺産に向けた取組」「山陰海岸ジオパーク」との連携	天橋立世界遺産	○	○	各種の観光PRにおいて、天橋立を紹介する際には、世界遺産登録を目指している旨PR
	拠点施設などの整備		◎	「道の駅てんきてんき丹後」を拠点施設として整備。各ジオサイトのサイン：新設2基、改修(英語対応)9基
	ジオパークガイド養成講座(専門ガイド10人、ポイントガイド20人の養成)		×	養成講座12回中10回以上参加者15人、参加総数383人
	観光関連事業者(従業員を含む)を対象とする基礎研修、出前語らいの実施：参加者100人		◎	観光まちづくりフォーラム(7/9)：参加者250人
	丹後広域観光キャンペーン協議会のエコツーリズムと連携したジオツーリズムコースの設定		◎	鳴き砂が息づく琴引浜ガイドウォーク、山野草が息づく丹後松島を楽しむガイドウォークの2コース設定
	啓発(巡回パネル展、ジオサイト冊子等の作成)		◎	てんきてんき丹後、あじわいの郷等で巡回パネル展実施。ジオサイト冊子2種(岩石、京丹後エリア)作成
丹後地域の雇用情勢の改善	関係機関等と連携した地域経済・雇用関係情報の共有 → ハローワーク、市町、金融機関、商工団体等関係機関会議 ・情報共有 ・雇用や金融等の連携した支援	○	○	中小企業地域金融協議会(12月) 丹後地域緊急経済・雇用対策連絡会議(3月)
	【主要目標】 緊急雇用対策事業による雇用創出 新規雇用者 500名 【新規】		○	管内市町287人 京都府 208人 計495人(99.0%)
	地域課題解決に向けた事業展開を図る企業及びNPO法人の提案型事業採択事業者(平成21年度6件)について、引き続き事業化へ支援し、雇用の継続を図る。		○	6事業ともに、順調に事業展開、雇用継続



## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
中小企業に対するきめ細やかな支援	中小企業サポートチーム等による相談支援の充実(経済団体等と連携した事業所訪問) → 目標訪問件数 120事業所	◎	◎	事業所訪問 126件(105%) (3月末実績)
	新分野進出等ニーズに応じた各種施策の活用(企業の成長支援、商談会や技術支援等による販路開拓) → 目標採択件数 計15件		◎	採択事業者を含め中小企業者の支援 採択件数 計19件(126%) ・元気な地域づくり応援ファンド事業 6件 ・農商工連携応援ファンド助成事業 3件 ・知恵の経営実践モデル認証制度 1件 ・経営革新計画承認 1件 ・活路開拓緊急事業 5件 ・中小企業成長支援投資事業 3件
	小企業企業者や商店街等の経営安定化 採 択件数50件		◎	小規模企業等下支え緊急支援事業の採択事業 71件(142%)
「丹後きものネット」(企業、商工観光団体、府、市町)を中心にする和装振興と、観光産業との連携した取組	「ゆかたを楽しむ日・月間」「きもの楽しむ日・月間」の設定	○	○	・ゆかたを楽しむ日・月間を設定 (7月30日・7月16日~8月31日に日) ・きもの楽しむ日・月間を設定 (10月15日・10月1日~11月30日)
	第4期「丹後きものクイーン」を任命し、丹後ちりめんのPRや観光キャンペーンの積極的な展開		○	・第4期の丹後きものクイーンを3名任命 ・任命以降 7回のPRを実施(第3期は4月以降9回実施)
	イベントでの「きものフォトカレンダーサービス」の実施		○	・「京丹後きものまつり」、「宮津灯籠流し」、「丹後きものまつり in 天橋立」等のイベントでフォトサービス実施
	きもの講座の開催		○	・10月4日~11月21日 4回開催

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)	
			細目		
丹後織物のブランド化と売れる商品づくりによる新たなマーケットへの取組	機業とデザイナーとのコラボレーションにより概ね5グループ30機業での和・洋装素材や生活関連商品の新商品開発、新分野商品(寝装品等)開発	○	◎	・5グループ実31機業がデザイナーの指導のもと、開発検討会を延べ27回開催し、179点の新商品を開発	
	開発商品の販路開拓拡大に重点を置いた大消費地等での展示会		○	・各グループごとに東京・大阪・京都等で計11回の展示商談会を実施	
「丹後・知恵のものづくりパーク」における人材育成と施設有効活用	丹後機業の後継者を10人以上育成 (新規就労者及び勤続10年以内の従業員対象)	○	◎	丹後機業の後継者12人養成 ・ひとつくり4コース、ものづくり実践コースで養成	
	機械金属業の試作・設計・開発力を兼ね備えた高度機械加工技術者を15人以上養成、試作開発を支援(中堅技術者を対象)		◎	機械金属業の高度機械加工技術者15人養成 ・CAD/CAMから5軸マシニングセンタ等高度機械加工高度機械加工に係る実習を中心とした研修を実施し15人の人材を養成	
	織物、機械金属の技術相談を通じた在職者の人材育成延べ5,000人(21年度実績4,841人)		○	織物、機械金属の技術相談を通じて在職者の人材育成延べ4,639人 織物、化学関連技術相談 3,959件 機械金属関連技術相談 680件(その他、依頼試験・機器貸付件数 2,981件)	
	各種研修会、講習会の実施 受講者延べ10,000人以上 (21年度実績9,020人うち雇用安定助成金研修6,126人)		×	受講者延べ2,451人 緊急雇用対策「雇用維持のための教育訓練」を除く受講者 21年度2,894人:22年度1,851人	
	小中学生対象のものづくり事業【新規】 ・将来の丹後のものづくり人材を育成するための小中学生を対象とする科学教室の開催 ・高校生のインターンシップやクラフトマン実習の受け入れ		○	◎	・「おもしろ科学教室in丹後」を11月13日に開催し小中学生52人が参加 ・峰高生延べ106人受け入れ
	丹後・知恵のものづくりパーク利用者の満足度等の評価基準の作成【新規】 ・人材育成研修等の利用満足度等を把握するため「受研者アンケート」「一定期間経過後の利用企業追跡調査」等を実施し得られた調査結果の数値化や職員の情報共有により、評価基準を作成		×	×	・各種研修・講習会受講者への共通様式によるアンケートを実施し活用している。 ・その他に、パーク全体の利用率向上を図るため、地元企業へのアンケートの実施及び近隣地域企業への訪問を実施するとともに、業界団体へパークの取組アピールのための懇話会を実施

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
「丹後・知恵のものづくりパーク」における人材育成と施設有効活用	丹後・知恵のものづくりパークを活用して、企業の「強み」を生かし、商品開発等にチャレンジする中小企業への技術支援【新規】 ・企業の技術力をアピールするアイデア(製造上のニーズ・製品展開を含めた試作物)を具現化するための形状作成、加工方法を提案し試作品の製作を技術的にサポート	◎		「丹後チャレンジものづくり事業」を実施 ・当所職員の技術的サポート、パークの設備を活用し、中小企業の技術力をアピールする試作物の作成と展示会への出展 ・支援企業：(株)川口金属 ・試作物：カーボン製航空機主翼 ・支援内容：形状データ電子化、加工プログラム作成、カーボン貼付型加工等
地域医療体制の構築	地域医療再生基金を活用した医師確保・定着化 ・地域医療再生基金を活用した医療施設の連携とネットワーク、府立与謝の海病院の高度医療機器の整備	○		・地域医療再生基金の事業について、管内医療機関等と連携し、次年度事業の予算可を支援 ・府立与謝の海病院の高度医療機器の整備は、23年度早期の導入予定
	救急医療の充実 ・ドクターヘリの円滑な運航を支援するため運営協議会による受け入れ体勢づくりの促進 ・北部地域の救急医療体制の充実を図るためのシンポジウム開催			・ドクターヘリが運航開始(4/17~)、予想以上の実績。 府内出動回数(4~3月)180件 (丹後管内出動要請 105件) ・円滑な運用に向けて、病院・消防等関係機関で改善策等を協議 ・小児救急のコンビニ受診防止や住民の対応力向上を図る救急フォーラムを初めて開催(参加者70名)
	在宅医療の充実 ・訪問看護ステーションの移転新設(1カ所)			・天橋立訪問看護ステーションの移設新設(北部看護職員拠点として充実)が決定 ・加悦地域でサテライト型ステーション設置決定
	丹後圏域における医療機関等との情報共有や情報発信の取組 ・丹後地域保健医療協議会の開催(年2回以上開催) ・情報共有を目的とするツール「連携シート」の本格運用に向けての課題検証(連携推進部会3回以上開催) ・地域の医療や福祉関係者の交流や意見交換等を目的とするシンポジウムの開催			・丹後地域保険医療協議会開催 4回 ・医療機関と介護施設との連絡をスムーズにしていく体制を推進 連携シートの運用開始 → 介護施設から病院への本格運用開始 ・管内の保健・医療・福祉関係者が他職種協同で認知症を地域で支えるためのシンポジウムを開催(参加者96名)

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
高齢者が安心して地域で生活できるケア体制の整備	特別養護老人ホーム、地域密着型施設(グループホームなど)の介護保険基盤整備を支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホーム 1カ所整備 3カ所整備計画樹立</li> <li>・小規模多機能型居宅介護施設 2カ所整備</li> <li>・認知症対応型共同生活介護施設(グループホーム) 1カ所整備</li> </ul>	○	○	○着実な施設整備に向けて支援を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホーム 整備決定 2施設 (新設50京丹後市、増設29京丹後市) 整備計画中 2施設 (新設80宮津市、新設60与謝野町)</li> <li>・小規模多機能型居宅介護施設 整備決定 与謝野町2施設 整備計画 京丹後市1施設</li> <li>・認知症対応型共同生活介護施設 整備計画 宮津市1施設・京丹後市1施設</li> </ul>
	介護福祉施設の安心安全対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スプリンクラー整備率の23年度末100%達成を目指した指導・支援 (平成21年度末 78%→22年度末86%)</li> </ul>		◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の安心安全対策を支援 スプリンクラー整備 与謝野町(特養1カ所) (22年度末の整備率 86%)</li> </ul>
	認知症地域支援体制づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症徘徊模擬訓練の実施拡大(4地域)</li> <li>・インターネットを活用したテレビ会議システムによる相談体制の構築</li> </ul>		○	○各市町・関係機関とのネットワークを強化し各種事業を積極的に展開 <ul style="list-style-type: none"> <li>・徘徊訓練 京丹後市 1地域</li> <li>・キャラバンメイト養成講座 131名</li> <li>・サポーター養成講座(2市2町 1,445名)</li> <li>・ケアネットワーク研修 95名</li> <li>・認知症ケアサポート会議 10回</li> <li>・インターネットテレビ会議システムの相談体制を構築                             <ul style="list-style-type: none"> <li>老年精神医学セミナー9回、介護事業所認知症セミナー3回、難病ケース検討会2回、認知症セミナー 23/1月から毎月開催</li> </ul> </li> </ul>
	福祉有償運送の充実 (高齢者等の移動手段を確保) <ul style="list-style-type: none"> <li>・「高齢者くらしのサポート事業」を利用して、実施事業所において車両の整備、運転員養成講習会を開催して運転員を確保</li> </ul>		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の高齢者等の交通手段の確保の取り組みを支援 福祉有償運送事業所車両整備 3カ所 運転員養成講習会支援 参加者 14名</li> </ul>

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
介護・福祉人材確保対策	京都ジョブパーク等関係機関と連携した就職支援 ・Uターン、1ターン希望学生の福祉職場見学会の実施 ・福祉職場への就職希望者を対象としたセミナーの開催	○	○	・ジョブパーク北部サテライト、福祉人材研修センターの各種事業を支援 福祉職場見学会(8/2) 10施設 24名 就職希望者対象セミナー(7/14・21) 9名
			◎	・福祉人材研修センター福祉施設職員初任者研修開催(7/13) 48名
新型インフルエンザ対策	医療機関、医師会等との検討会開催(感染拡大を防止し、速やかに必要な医療(外来・入院)が受けられる体制を構築)	○	○	・協力医療機関との検討会を開催し連携を強化、医療確保に向け了解、協力が得られた。(開催数3回) ・関係機関全体の連絡会議を実施し、感染拡大時の対応について協力体制の確認と連携強化の確認ができた。(開催数1回)
	発生時の初動対応が常にできるよう体制の構築と職員及び関係機関の訓練を実施		○	・2カ所の協力医療機関、両消防機関との合同訓練を実施することで対応職員のスキルアップにつながった。(参加者約80名) ・消防機関や協力医療機関の協力体制や活動の理解が深まった。
	普及啓発・積極的に健康出前講座に出講し、感染予防対策や日用品の備蓄促進等を啓発 ・新型インフルエンザニュースを3回発行		○	○ニュースの発行や研修等で積極的な啓発事業を実施、感染予防対策の普及ができた。 ・施設の感染症リーダー育成研修会、学校・保育所職員等の研修会を開催し対応力の向上が図れた。(研修会開催数5回) ・最大流行期の発生状況 定点報告(管内17.2、府21.7、国31.9)と昨年より大きく低下
高齢者の「転倒予防対策」	健康出前講座など(20回)	○	○	○今年度もニーズの高い健康出前講座に各地域に積極的に出向き対応 ・健康出前 15回実施 ・たんご・ほっと健康講座を開催し体操等普及(2回) ・京丹後市健康長寿のさとづくり全国大会にて体操普及
	健康長寿講演会の開催		○	・多数の機関の参加を得て健康長寿講演会を開催(参加人数189名) 地域リハ関係者や転倒予防アドバイザー、地域のサロン活動従事者と協働のための講演会と実践交流会、転倒予防対策に係る体操の普及と地域の高齢者支援について連携を強化

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
市町実施の5歳児検診事業への支援	5歳児健診事業(発達障害児早期発見・早期療育事業)の実施 →園数の倍増 36園(2市2町) (21年度2市1町 17園)	○	◎	・管内2市2町で計画以上に実施(38園) ・市町の要請に応じ20回の園巡回支援を実施、各市町の円滑な実施を積極的に支援
	発達障害研修会の開催 (保育士対象:2回、保健師対象:2回)		○	・各対象者別の発達障害研修会を開催、ニーズの高い知識等を普及拡大 (保育士等対象:2回、保健師対象:1回、教育局と合同開催1回)
	発達障害児支援連絡会を開催し、就学支援のため「丹後地域教育支援センターよさのうみ」、丹後教育局等の教育関係機関と連携できる体制整備		◎	・発達障害児等就学支援に向けた連携ツールとしての「支援ファイル」を関係機関と綿密に検討 (13回実施) 教育関係機関との連携が進み、支援ファイルの本格活用に向けたモニター実施中
	事後支援として、医療・心理の専門的クリニックを開催(10回)→対象となる子ども・保護者の受診率目標100%		◎	・発達クリニック 5回 ・心理面の相談 10回実施 ・各市町と連携し、支援が必要と判断された子どもの支援は実施できている
	自閉症児等の支援の一環としてペアレントトレーニングを1回(6連続講座)実施 →市町保健師の協力を得て、市町が同トレーニングに取り組むように進めます		○	・自閉症児等もつ親を対象にペアレントトレーニングを実施(6回シリーズ) ・宮津市、与謝野町で同トレーニングを実施
障害者の自立と社会参加を進める取組	「丹後圏域障害者自立支援協議会」で地域課題の解決に向けた体制の強化		○	・就労支援部会を設置し、経済的自立を支援 ・発達障害、医療的ケアについて各専門部会で支援ツールを作成、アンケート、フォーラムを実施

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
障害者の自立と社会参加を進める取組	圏域の障害者就業・生活支援センターを中心に、障害者の就労生活支援と「ほっとはあと製品」の販売箇所数増加等	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者就業・生活支援センターと連携して各種の事業を展開</li> <li>・ センター職業準備訓練・職場実習斡旋件数29件、就職件数23件、定着支援実施件数506件</li> <li>・ 「障害者就労アンケート」を活用した実習・就労への協力依頼</li> <li>・ はあとウオームカンパニーのロゴマークを公募により作成</li> <li>・ 農林部局と連携し、京たんご梨の規格外品を使用した「丹後オリジナル食材」の開発</li> <li>・ ハートショップたんご連絡会議でほっとはあと製品販売促進のためのカタログを作成中</li> </ul>
	グループホーム・ケアホームの整備支援→宮津与謝地域、京丹後地域に各1か所以上確保		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宮津与謝地域、京丹後地域で各1か所を確保。</li> </ul>
丹後地域安心・安全ネットワークによる情報共有	消費者あんしん丹後チームによる困難案件の早期解決と、事例研究等を通じた相談員のスキルアップ	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月2回のあんしんチーム会議開催(計24回)</li> </ul>
	被害の未然対策 → 研修会と啓発活動による消費者の意識向上。開催回数 20回 ・ 「出前語らい」による高齢者向け講座の開催(悪質な訪問販売等の悪質商法) ・ 若年者対象の研修会の開催(インターネットやキャッチセールス等)		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開催回数20回(100%) (出前語らい 16回開催 セミナー 4回)</li> </ul>
	市町の消費生活センター設置や窓口の開設への積極的な支援		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「京丹後市消費生活センター」の設置 4月1日設置(相談員2名)</li> <li>・ 宮津・与謝消費生活相談センター (23年4月1日設置)</li> </ul>
レジオネラ症防止対策に係る衛生管理基準の遵守の周知徹底	・ 2年に1回の立入検査による衛生管理の徹底指導→192施設中96施設を目標	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重点監視指導100施設に立入検査を実施</li> </ul>
	・ 観光旅館組合などの各種団体と連携した自主的な衛生管理への指導等		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 丹後、宮津与謝衛生協会と連携して、8回の食品衛生責任者講座を開催、自主的な衛生管理を指導</li> </ul>

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
食中毒の発生予防、食品の安心安全の確保	違反食品を排除し、府民の健康被害を予防するための「食品の収去検査」を実施 →25品目、109検体	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画どおり、25品目、109検体の検査を実施</li> <li>・検査の結果、すべて安全な食品と確認</li> <li>・今年度管内での食中毒は発生はなし</li> </ul>
	「京の食”安全見張り番”」食品衛生推進員(33名)、及び食品衛生指導員(68名)による食品業者自主衛生管理の推進		◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏期及び年末の一斉監視指導において、7日間で88事業者に衛生管理を指導</li> </ul>
	各衛生協会と連携した事業者向け「食品衛生責任者講習会」による衛生教育 →養成:2回、実務:5回		◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体と連携し養成講習(2回)、実務講習(6回)において、食中毒予防など衛生教育を推進</li> </ul>
	「出前語らい」による消費者への衛生教育 →3回		◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの「出前語らい」要請があり(7回実施)、消費者への衛生教育を推進</li> </ul>
	保健所と農林部局(JAS担当)が連携した「食品表示合同パトロール活動」 →30施設の立入監視		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他部局との連携を工夫し、27施設の立入監視を実施</li> </ul>
海岸漂着ごみ処理対策	海岸漂着物の適正処理指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸漂着物対策推進のために策定予定の京都府地域計画の啓発</li> <li>・適正処理に必要な情報提供等の支援</li> </ul>	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸漂着物処理推進法による京都府地域計画を策定するため、地域協議会を開催(3回)</li> <li>・協議会で、各市町、関係機関に海岸漂着物の現状及び地域計画を説明</li> </ul>
	海岸漂着物の防止活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの不法投棄防止や河川環境の保全などの啓発</li> <li>・事業場立入検査等で、廃棄物の適正処理や適正な事業推進を指導し、活動参加を促します</li> </ul> →地球温暖化対策等推進基金を活用し、海岸漂着物の回収及び処理を実施します。 21年度16箇所→22年度20箇所以上		◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12月に、廃棄物処理に係る関係機関意見交換会を開催し、情報交換及び対応を検討</li> <li>・管内の24海岸で漂着ごみ回収を実施</li> </ul>



## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
工場事業場の立入検査を強化	・法令排水基準の適用事業場(140箇所)について、年間80箇所に立入検査を実施します (毎年実施50箇所+残り90箇所は3年間で毎年30箇所の立入検査)	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・91事業場に立入検査を実施、排水の適正処理を指導</li> <li>・悪質な排水基準違反はなし</li> </ul>
国民文化祭	国民文化祭開催に向けて、管内全市町でプレ事業を開催	◎	◎	各市町開催種目プレ事業実施。 アウトリーチフォーラムコンサート2市1町で実施。「まゆまる」の活用によるPR活動
天橋立環境保全活動	関係市町・団体と連携しながら、国際的な評価を高めます。 専門家(歴史家、地理研究家、美術史研究家、庭園研究家など)による調査・研究	○	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「天橋立」に関する調査・研究 文化庁に中間報告(5月)</li> <li>・地元高校生による気運醸成活動「Lovers Project2010」(7月)</li> </ul>
	海外から専門家を招き、国際的なシンポジウムを開催		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ローマ大学教授パオラ・ファリーニとの意見交換会(11月)</li> <li>・専門家による意見交換会(3月)</li> </ul>
天橋立公園継承準備委員会の継続的な運営による府民協働体制の構築	天橋立公園継承準備委員会で提案されている松林保全作業の継続	○	◎	松枯れ防除(2回/年)、松葉回収(実績17回)を継続的に実施するとともに、腐植土除去試験の委託継続、さらに樹木医の指導による樹勢回復を実施。
	民間団体を主体とした委員会運営向けの具体的な目標(移行年次、組織形態等)の設定		×	検討は行ったが、目標の設定には至らなかった。
	情報発信		◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページを活用したボランティアの募集、活動状況も掲載。</li> <li>・宮津市教育委員会、与謝野町教育委員会へ出前語らいへの協力依頼。</li> <li>・管内小学校に出前語らいの実施。</li> </ul>
	天橋立の環境保全を府民協働で推進するための指導者育成		◎	民間団体の中から環境保全ボランティアの指導員を育成。休日のボランティアは民間団体が対応できるようになった。

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
景観に配慮した公共事業の取組	天橋立周辺地域景観まちづくり計画との連携	◎	◎	関係市町と情報を共有しながら、景観計画の円滑な運用を図ることができた。
	景観に配慮した護岸整備(大手川京口橋~KTR橋梁)の完了を目指します。		◎	景観に配慮した護岸整備(大手川京口橋~KTR橋梁)の完了
	宮津養父線(宮津市文珠): 景観に配慮した歩道整備にかかる用地測量に着手します。		◎	用地測量着手済
丹後海と星の見える丘公園の活用	連絡会議の開催等による施設間での連携協力	◎	◎	丹後地域体験学習関係施設連絡会議の開催(H22.12.15)
	府内の校長会や関係機関等への情報発信		◎	丹後海と星の見える丘公園他5施設共同で丹後管内の公立幼小中学校園長会等に対してPRを実施
地球温暖化防止対策のための取組	・小水力発電の推進と電力の利活用(滝ライトアップ、防犯灯等)を実証するとともに、現地見学会など環境学習にも活用します。 (1地区)	◎	◎	・環境学習の実施(1地区:京丹後市大宮町森本)
	電気自動車の普及促進【新規】 ・充電器の設置:急速充電器→管内2箇所 ・200ボルトコンセント→管内4箇所(2市2町に各1箇所) ・普及啓発→ホームページなどで充電場所を広く紹介、様々な機会でも電気自動車の展示・運行		◎	・管内2市の3箇所に急速充電器を設置 ・管内2市1町の4箇所に200ボルトコンセントを設置 ・京都府ホームページに充電場所を掲載、管内イベントで電気自動車を展示

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
小中学生などを対象にした「出前語り・環境学習」	・環境学習資料を作成し、2市2町で1回以上(年4回以上)環境学習	○	◎	・管内の小中学校、子供会などで、学習会を6回開催
	・川の水生生物調査、自然環境観察会の調査結果をホームページに掲載し、管内の小中学校生徒に成果を紹介		○	・丹後土木事務所、丹後保健所のホームページに事業内容を掲載し環境学習成果を普及
野生鳥獣による被害軽減に向けた取組の推進	新規免許取得者の拡大 20人 狩猟免許試験事前説明会の開催 1回	◎	◎	新規免許取得者 55人(275%) 狩猟免許試験事前説明会の開催 2回(200%)
	広域捕獲の実施 4回 兵庫県との連携 2回 管内猟友会 2回		◎	広域捕獲 6回(150%) 兵庫県との連携 3回(150%) 管内猟友会 3回(150%)
	人と野生鳥獣の共生の村事業の推進 5箇所		◎	事業実施 5箇所(100%) (箇所名:宮津市日置、伊根町菅野、久美浜町新町、与謝野町滝、与謝野町温江)
間伐・モデルフォレスト運動の推進	森林組合を中心とする間伐施業により、実践研修による人材育成を図りながら、間伐材の利活用を推進 2箇所	◎	◎	3箇所(150%) 京丹後市久美浜町 坂谷、伊根町 寺領、河来見
	企業参加等による京都モデルフォレストの推進 4企業・団体、4地区		◎	6企業・団体(150%)、5地区(125%) 企業等:宮津ふるさとの森を育てる協議会、府漁連アストラゼネカ(株)、府立大学森林ボランティア、琴引浜白砂青松保存委員会、京丹後市久美浜町箱石区共援組織 地区:宮津市小田、伊根町太鼓山、与謝野町男山、京丹後市網野町掛津、久美浜町箱石
	間伐材の利用促進 京の木の香り事業による木製ダム2基		◎	京丹後市久美浜町女布 3基設置(150%)

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
放置竹林の拡大防止と竹材利用促進	緊急雇用創出対策による放置竹林の整備 20ha	○	○	竹林整備面積 19.4ha(97%) (宮津市宇杉ノ末他 計22箇所)
	政策ベンチャー事業による竹材利用促進 2形態 水質浄化剤として竹炭を利用 バイオマス原料として竹チップを樹脂化		◎	2形態で実証中(100%) 地元、大学、町と連携を図り水質浄化試験を実施 企業(バイオ関連)と連携し竹の液状化試験を実施
平成21年台風18号等被害の災害復旧事業	農地・農道・水路等 12箇所(農地) 4箇所(農道・水路等)	◎	◎	全て完成
	林道災害復旧12箇所		◎	全て完了済み
	山地(治山)災害復旧1箇所		◎	完了済み
氾濫の多い主な河川の改修事業やネック箇所の解消	福田川(網野町網野~下岡): 橋梁工、築堤護岸工延長200m	◎	◎	橋梁工に着手、築堤護岸工延長200mの概成
	川上谷川(久美浜町橋爪~島): 橋梁工、用地買収等		◎	用地買収等の進捗 (当初予定していた家屋移転2件契約済み)
	野田川支川(岩屋川(与謝野町幾地)・加悦奥川(与謝野町加悦)): 用地買収等、橋梁工		◎	加悦奥川: 用地買収に着手 岩屋川: 橋梁工(二本松橋)に着手

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
大手川の河川激甚災害対策特別緊急事業(平成22年度末の事業完成を目指した改修事業)	全工区の護岸工、築堤工の完成	◎	◎	全工区の護岸工、築堤工の完成
	ワンド、河川公園整備		◎	ワンド、河川公園の基盤整備を完了
総合的な土砂災害対策	土砂災害警戒区域等指定の拡大(250箇所)	◎	◎	順調に指定を拡大 (本年度400箇所指定し、160%達成)
	重点的、集中的な土砂災害対策 → 砂防事業: 柿ヶ成川、平地川など → 急傾斜事業: 河梨、本庄浜小田宿野、下世屋(雪崩)など		◎	柿ヶ成川の用地買収着手 河梨、本庄浜、小田宿野の工事進捗 (河梨は補正分も含めて工事着手)
	土石災害から避難場所や避難路の保全を図る 避難対策施設整備事業(砂防事業: 林の谷川)		◎	林の谷川の工事着手
災害に強い道路ネットワークの整備	国道178号 宮津市由良～脇間→ 法面防災工事(継続) 宮津市日置～長江間→ 法面、護岸防災工事(継続) 伊根町蒲入～京丹後市丹後町袖志間→ 法面防災工事(継続)	○	◎	工事中(継続)
	国道312号 京丹後市久美浜町坂井～栃谷間 → 用地買収、工事着手		×	未着手
	国道176号 加悦大橋→ 工事着手		◎	工事着手済
	国道178号 水ノ江橋→ 工事着手 甲山橋→ 橋脚補強工事着手		◎	水ノ江橋: 工事着手 甲山橋: 完成

## 22年度運営目標 目標達成（◎○）一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況（3月末） （数値目標は件数・達成率を明記）
			細目	
災害に強い道路ネットワークの整備	国道178号 蒲入工区→スノーシェッド完成		◎	完成
	国道312号 水戸谷工区（堆雪帯設置、消雪パイプ設置） → 用地買収、工事着手		○	消雪パイプ設置工事中 堆雪帯用地設計見直し中
	浜丹後線 中山工区→スノーシェルター下部改築工事 （継続）		◎	工事中（継続）
自然と環境に優しい公共事業	後ヶ浜海岸→経過観測により人工リーフの効果を検証	○	◎	人工リーフの効果を検証完了
	久美浜海岸→平成22年夏の完成		◎	平成22年7月に完成
	由良海岸→養浜工・離岸堤嵩上げ・護岸根固工の継続		◎	養浜工・離岸堤嵩上げ・護岸根固工の継続中
	宇川→多自然川づくり（袋詰玉石工等による全面魚道）、ワークショップによる河川公園・親水護岸工を継続		◎	河川公園の完成・親水護岸工の概成
	犀川→ワークショップによる親水護岸工を継続		◎	ワークショップを継続実施
	香河川→ワークショップによる河川公園・斜路工等を継続		○	ワークショップを継続実施

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
管内不法係留対策	「大手川」について、現状確認を行い、不法係留対策に係る計画を取りまとめます。	○	○	管理組合、協議会組織体制の構築について基本的合意が得られ、暫定係留に向け実施の見通しが立った。
民間木造住宅等の耐震対策の普及	管内市町と連携し、木造住宅耐震改修(補助)の促進 → 耐震改修10戸(平成21年度実績7戸)	○	◎	木造住宅耐震改修件数 11件
	市町への耐震施策実施に当たって必要な技術的な支援		◎	市町からの技術的相談への随時対応を実施
	市町及び建築関係団体との協働による民間木造住宅等の耐震対策の普及や啓発→出前語らいの実施、耐震フェアの開催		○	・市町村および建築関係団体と連携した耐震フェアを開催。(8月) ・出前語らいについては要請なし
建築確認検査率の向上	建築確認の完了検査率 (平成21年度82% → 22年度100%)	○	○	・完了検査率92.1%(2月末現在) ・未完了への文書による督促を実施。
	特殊建築物の定期報告率 (平成21年度33% → 22年度50%)		◎	・定期報告率43%(2月末時点)(年度内では50%予定) ・定期報告率向上のため2月に未報告者に文書による督促を実施。
鳥取豊岡宮津自動車道の整備	宮津野田川道路 平成22年度完成	◎	◎	3月12日 供用開始
丹後地域の骨格となる幹線道路の 通年2車線確保を目指し、重点的 な整備を図ります。	国道482号 丹後弥栄道路(弥栄町工区) → 用地買収促進、築造工事(延長1.000m)		◎	工事中(継続)
	国道312号 橋爪道路(永留~橋爪工区) → 用地買収・築造工事(延長200m)、物件補償3件		×	買収困難

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
丹後地域の骨格となる幹線道路の 通年2車線確保を目指し、重点的 な整備を図ります。	国道482号 久美浜町尉ヶ畑工区 → 築造工事(160m)、物件補償2件	○	◎	工事中(継続)
	網野峰山線 峰山町石丸工区 → 築造工事(190m)		◎	工事中(継続)
	味土野大宮線(鳥取豊岡宮津自動車道(野田 川大宮道路)事業推進に向けた支援) → 歩道設置		◎	工事中(継続)
	国道178号蒲入バイパス → 測量着手		◎	測量着手
歩行者等の安心・安全を確保する 道路整備を進めます。	国道178号(宮津市里波見) → 用地買収	○	×	用地測量着手済
	国道312号(京丹後市久美浜町永留~橋 爪) → 用地買収、築造工事		×	用地未買収 工事着手
	加悦岩滝自転車道線、田井大垣自転車道線 → LED照明設置		◎	設置済
	国道482号(丹後町大山) → 用地買収 (完成予定箇所)		○	用地買収概成
	国道482号交通安全(丹波~荒山) → 歩道設置工事完成		◎	工事完成
地域の生活を支える道路の効果的 な整備	1. 5車線の道路整備の推進(平成22年度 整備路線17路線予定)	◎	◎	H22年度予定箇所工事中



## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
公共用地取得プロジェクトチームの活用で、地元関係者に十分説明し理解を得ながら、計画的かつ円滑に事業実施	プロジェクト対象箇所3路線(国道482号丹後弥栄道路、温江加悦線、野中丹後神野停車場線)	○	○	国道482号丹後弥栄道路は事業認定作業を進めている。他路線は計画変更を検討中
公共事業を府民協働事業により積極的に推進します。	府民協働(「ワークショップ」『出前語り』『工場見学会』など)による公共事業の整備→目標数府民協働10,000人(平均21年度実績9,100人)	○	×	7,851人
	ボランティア活動の推進及び参加拡大(『さわやかボランティアロード』・「たんご地域に愛される川づくり」・「天橋立まもり隊」)→新規参加団体目標数10団体(平成21年度新規14団体)		◎	新規ボランティアは17団体
【地域力再生支援事業交付金による支援】	65件以上の地域団体の支援等(21実績:60件)	◎	◎	約130件(うち雪害対策79件)
	10件以上の「高齢者見守り活動」「子育て支援」「福祉」「防災・防犯」の分野の支援		◎	83件(うち雪害対策79件)
	40団体以上の「FMたんご」等を活用した情報発信の支援		◎	「FMたんご」情報発信支援(25団体)、「情報発信講座(HP)(ブログ編)」(16団体)、団体間ネットワーク構築を支援する「情報発信フォーラムの開催」
	2地区以上での出前型「情報交換会」の開催		◎	子育てフォーラム、『竹利用』情報交換会(2回開催)
	団体の活動状況調査や団体活動のフォローアップ		○	職員による団体訪問や事業参加等により、団体活動を適宜支援

## 22年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【丹後広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
丹後NPOパートナーシップセンターを拠点としたNPOの情報発信	センターホームページの登録団体数30団体及びアクセス数10,000アクセス	○	×	登録団体数 12団体、アクセス7,224アクセス
	地域力再生活動やNPO活動に関する出前型相談会の開催		◎	子育てフォーラム、『竹利用』情報交換会(2回開催)
	40団体以上の「FMたんご」等を活用した情報発信の支援		◎	「FMたんご」情報発信支援(25団体)、「情報発信講座(HP)(ブログ編)」(16団体)
「命の里」事業による農村地域の再生	・里力再生計画を策定し、生活環境基盤の整備や地域特産物の開発などの取組を行う地区数 5地区→8地区	○	◎	・里力再生地区の実施(8地区)
	・ふるさと共援組織の協定数 6→7協定		◎	・ふるさと共援組織数(7地区)
	・都市農村交流施設の整備 6か所		×	・都市農村交流施設の改修・整備(5か所:蒲入、世屋、五十河2か所(協力隊、民宿)、神野公民館) ・要望には全て対応
	・農業生産基盤の整備 農道舗装等 5箇所 水路補修等 5箇所		◎	・農道舗装等 5箇所 水路補修等 9箇所
広報	振興局ホームページ、「たんご活動プランニュース」(年2回、全戸配布)、府民だより地域版(年4回)の定期的発行、市町広報誌・FMたんご等の活用により、計画的な広報を展開します。	○	○	局ホームページ随時更新 たんご活動プランニュース(11、3月) 府民だより丹後版(4、8、10、1月) 広報きょうたんご(京丹後市)毎月 FMたんご15回
丹後地域振興計画の策定	○地元在住者で構成する丹後地域戦略会議や「府民交流会」などでの府民の意見も踏まえ、次期・丹後地域振興計画を策定します。	◎	◎	・丹後地域振興計画を策定(12月) ・府民交流会(丹後)開催(9月) ・パブリックコメント(2回)、(40件の意見) ・丹後地域戦略会議開催(H22.5、H23.3)